



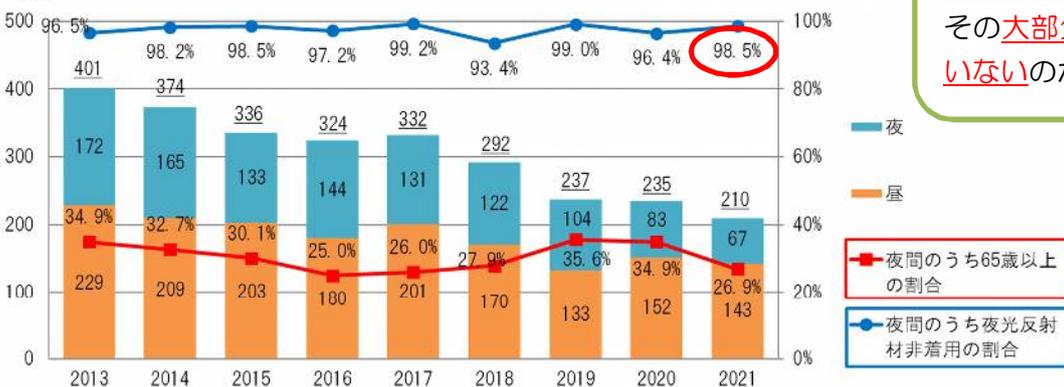
セーフコミュニティ交通安全対策委員会の取組

今回は、交通安全対策委員会の取組の中で、高齢者の交通事故減少に向けた取組をご紹介します！

【目標】高齢者の交通事故減少 【取組】運転者・歩行者向けの交通安全教室等、夜光反射材の着用啓発

【高齢者の交通事故の現状】

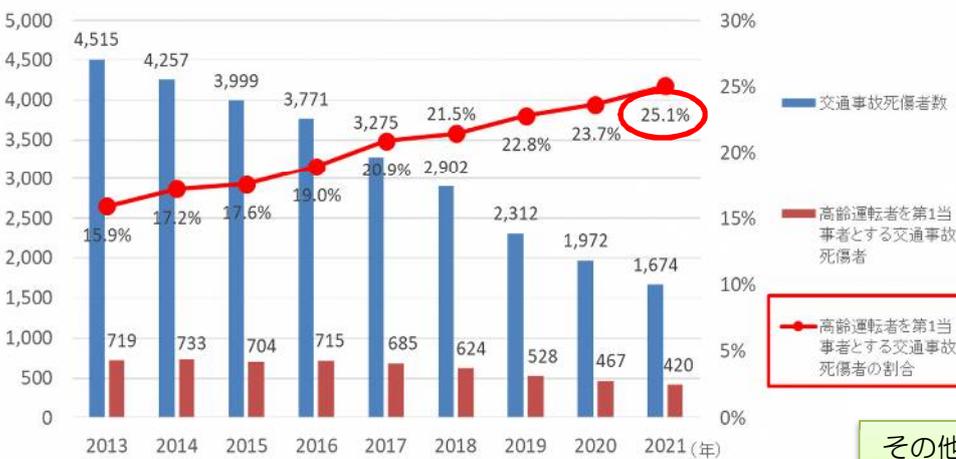
【現状① 昼夜別歩行中の交通事故死傷者数】



夜間歩行中の交通事故死傷者は、高齢者が3割近くを占めている、その大部分が夜光反射材を着用していないのか。



【現状② 高齢運転者を第一当事者とする交通事故死傷者数】



交通事故死傷者数は減少しているけど、高齢運転者を第一当事者とする交通事故死傷者の割合は増加しているのね。



鹿児島市
ホームページ



その他の交通事故に関するデータは、こちら

【セーフコミュニティの取組】

セーフコミュニティの交通安全分野では、高齢者の交通事故の現状を踏まえ、運転者や歩行者を対象とした参加体験型の交通安全教室等や夜光反射材の着用啓発について、地域組織や関係団体と連携・協働しながら取組んでいます！



安全運転サポート車体験教室



交通安全ナイトスクール

これまでの取組により、交通事故は減少傾向にありますが、高齢運転者による交通事故の割合や、夜光反射材を着用せずに事故に遭う高齢者の割合は、依然として高い傾向にあることから、引き続き、交通安全教室などを通して、交通ルール・マナーの遵守や夜光反射材の効果について周知していく必要があると考えています。

高齢者が巻き込まれる悲惨な事故を防ぐため、皆さんもご家庭や地域などで積極的な声掛けをお願いします。